

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	1 目	農 業 委 員 会 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-------------

事業名		農業者年金事務費				単位：円
事業内容	<p>農業者年金制度は、農業者の老後の生活安定と福祉の向上を図り、国からの保険料助成を行うことによって農業の担い手を確保育成する農業政策上の目的を併せ持つ政策年金である。これにより、農業者年金の加入推進を含めた制度の普及と受給者及び被保険者の管理指導を行う。</p>	計画値	広報発行回数	2回		
			新規加入者数	7人		
成果	<p>広報を利用した情報提供を行い、農業者年金制度の理解を深め加入推進へとつながった。 認定農業者を中心とした加入推進者名簿を作成し、農業者が参集する会議、座談会及び戸別訪問等で花巻農業協同組合と連携した推進活動を行った結果、8人の新規加入者があった。 また、受給者現況届の適正な処理に努めた。</p>	実績値	広報発行回数	2回		
			新規加入者数	8人		
			現況届処理件数	833件		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,371,000	1,369,318			1,336,900	32,418	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	2 目	農 業 総 務 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		農畜産物放射能被害対策費				単位：円
事業内容	<p>東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により汚染された農畜産物の処理、公共牧場等の牧草地の除染を行う。 また、出荷制限となった原木栽培しいたけの信頼回復と生産継続に向けた取組を行う。</p>	計画値	全除染対象面積	4,880ha		
			全処理対象牧草	1,500 t		
成果	<p>県の除染事業である牧草地再生対策事業の対象となる農家等495戸（農家494戸、公社1戸）全員が申請をし、除染作業を開始した。平成24年度中には508.51haの除染作業が完了した。  畜産農家の安全安心の確保のため、国、県の指導の下、平成24年11月29日から1日1トンの汚染牧草を一般ごみと混合して焼却を開始した。平成25年2月1日からは1日あたり1.5トンに増量して焼却を行い、83.18トンの焼却が完了した。 また、汚染牧草の焼却が完了までは長期間となることから、汚染牧草の集中保管施設を整備し、畜産農家から牧草を運搬した。なお、集中保管施設の整備にあたり、住民との合意形成に時間を要したため、運搬費用の一部を繰越した。  出荷制限となった原木栽培乾燥しいたけの集荷・集中保管をしたことにより、誤って流通することを防止した。また、汚染されたホダ木を収集・チップ化し、生産者の不安要因を取り除いた。 原木しいたけの栽培に必要な原木、種駒購入の費用を助成し、生産意欲が回復し、前年以上の植菌実績となった。</p>	実績値	除染完了面積	508.51ha		
			処理完了牧草	83.18 t		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
585,240,000	486,789,136	474,630,173			12,158,963	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		ふるさと村管理費				単位：円
事業内容	遠野ふるさと村の管理に関する基本協定等に基づき、施設の設置目的達成に向けて、サービスの向上と、効率的な管理運営を指定管理者（社団法人遠野ふるさと公社）へ委託する。				計 画 値	施設利用者 51,000人
	成 果	<p>曲り家集落を中心に山里体験や農村文化等の伝承や価値観を次世代に継承するとともに、交流の場として積極的に活用し、遠野型観光の一層の推進が図られた。</p> <p>利用者数は震災前の水準まで到達していないが、徐々に近付いてきている。</p>				実 績 値
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
3,804,000	3,803,549				3,803,549	

事 業 名		中山間地域等直接支払事業費				単位：円
事業内容	中山間地域等農業生産条件が不利な地域の農用地において、耕作放棄地の発生防止や多面的機能の確保を図るため、集落協定等に基づき5年間以上継続して農業生産活動等を行う農業者等に対して交付金を交付する。 協定に定めた、農用地管理及び農業生産活動における体制整備強化の目標が達成されるよう、積極的に支援を行う。				計 画 値	農用地管理の目標達成協定 60協定
	成 果	<p>全60協定において、農用地管理の目標が達成され、中山間地域における農用地の保全がなされた。一ノ倉・草倉と中滝和野の2集落が新規に協定を結び活動を行った。</p> <p>また、担い手への作業委託や農業機械の共同利用など、事業を通じて地域の営農体制整備が図られ、農業生産活動における体制整備強化の目標を設定していた47協定すべてで目標が達成された。</p>				実 績 値
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
119,627,000	119,600,729	89,343,696			30,257,033	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		遠野農業担い手総合支援対策事業費				単位：円
事業内容	<p>遠野市の未来を担う認定農業者の育成及び確保、集落営農組織の経営の複合化・多角化及び基盤強化を図り、園芸、畜産等の産地を拡大し、並びに地域資源を活用した6次産業化を推進するため、認定農業者である法人及び団体等が事業を行う場合に要する経費に対し、補助金を交付する。</p> <p>また、特定法人農地貸付事業によって、市内の株式会社等が農業生産を行うことを目的とする農地保有について、農家との仲介を行い、特定法人の農業参入に努める。</p>				計画値	補助団体数 3件
						特定法人農地貸付事業者数 6事業者
成果	<p>市内の2団体の事業に対し、補助金の交付を行った。</p> <p>・機械利用組合下郷 コンバイン導入 補助率3/10</p> <p>・(農)宮守川上流生産組合 ビニールハウス導入 補助率1/2</p> <p>コンバインの導入により、米の収穫作業の効率化が図られたほか、担い手に農地の集積が進んだ。ビニールハウスの導入では、天候に左右されない生産環境が整い、販売量や販売額の増加が見込まれる。</p> <p>また、特定法人農地貸付事業によって、6事業者に対し農地の貸付を行い、企業の農業参入の支援に努めた。</p>				実績値	補助団体数 2件
						特定法人農地貸付事業者数 6事業者
予算額		決算額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
5,690,000		5,579,800		3,302,000		645,160
						一般財源
						1,632,640

事業名		野生鳥獣害防止対策事業費				単位：円
事業内容	<p>野生鳥獣による農作物被害や人身被害を防止するため、防除、駆除、人材育成を3つの柱に掲げ、鳥獣の種類に合わせた対策により、有害駆除及び被害防除強化に取り組む。</p>				計画値	ニホンジカ捕獲計画 270頭
						ツキノワグマ捕獲計画 10頭
					カラス捕獲計画 1,000羽	
					電気牧柵購入助成 100件	
成果	<p>ニホンジカは計画を上回る実績（前年比190%）となり、個体数の削減が図られた。クマは、目撃や被害状況が過去10年間で最も多く、それに比例し、捕獲頭数も最も多い実績となった。</p> <p>また、電気牧柵の購入助成件数を前年度から57件増やし、農家が行う防除対策の支援の拡大に努めた。</p> <p>カラスは、捕獲計画程度の実績となるなど、野生鳥獣による農作物被害に適切に取り組むことができた。</p> <p>○遠野市鳥獣被害対策実施隊設置 8月</p> <p>○有害捕獲期間の拡大 3月</p>				実績値	ニホンジカ捕獲実績 332頭
						ツキノワグマ捕獲実績 45頭
					カラス捕獲実績 1,051羽	
					電気牧柵購入助成 179件	
予算額		決算額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
20,061,000		18,470,954		160,056		11,800,000
						一般財源
						6,510,898

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		畑作振興事業費				単位：円
事業内容	1	ホップ生産に必要であるトワインについて、生分解性プラスチックヒモに切り替える経費の一部を助成することにより、生分解性プラスチックヒモの使用の定着化を図る。	計画値	ホップ環境支援対策事業 生分解性ヒモ導入 240,900本		
	2	葉たばこの立ち枯れ病の予防対策として、薬剤の購入に係る経費の一部を助成することにより、葉たばこの生産量と品質の向上を図る。		葉たばこ立ち枯れ病予防対策事業 計画面積 13.8ha		
成果	1	ホップのトワインについて、生分解性プラスチックヒモに切り替えることにより、収穫後において堆肥化が可能となり、廃棄物処理に係る労働力を軽減しホップの生産性向上が図られた。	実績値	ホップ環境支援対策事業 生分解性ヒモ導入 240,900本		
	2	葉たばこの立ち枯れ病に関して、予防対策を講じることにより、被害の拡大防止が図られた。		葉たばこ立ち枯れ病予防対策事業 実績面積 13.8ha		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,838,000	5,134,930				5,134,930	

事業名		遠野米産地確立対策事業費				単位：円
事業内容	米穀の需給調整実施要領に基づき、米の生産調整の実行性を確保するとともに、需要に応じた生産による米の需給と価格の安定に資するための取り組みを実施する。 また、遠野米の高品質安定多収を推進するため、遠野地方病害虫防除推進協議会が実施する病害虫防除事業に対して支援する。		計画値	平成24年産米生産数量 目標面積換算 面積換算 1,922ha		
				カメムシの集団防除面積 (団地化) 200ha		
成果	平成24年産米に関しては、岩手県から通知を受けた生産数量目標以内の作付実績であり、生産調整が達成された。また、平成25年産米に係る農業者別の生産数量目標の配分及び水稻生産実施計画書の取りまとめについて、円滑に行われ完了した。 病害虫防除に関しては、カメムシ防除について、平成24年度から新規事業として、ほ場を団地化し集団で一斉防除する取り組みに対し助成することにより、新たに防除組合等の組織化が図られたとともに、カメムシ被害が低減され、農業者の所得確保につながった。		実績値	平成24年産主食用水稻 作付面積 1,917ha		
				※生産数量目標 > 主食用水稻作付面積 カメムシの集団防除面積 (団地化) 170ha		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,309,000	7,075,353	562,000		500,000	6,013,353	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		タフ・ビジョン推進事業費				単位：円
事業内容	<p>農林水産振興ビジョン（タフ・ビジョン）の『7つの目指すべき姿』の実現にむけて、関係機関及び団体の連携及び協働体制の更なる強化を図る。</p> <p>また、各種重点課題への取り組みのため、専門的農業知識経験や農業振興に豊富な経験を有する人材を確保すると共に、農地の有効活用、高収益農家の拡大をするため集落営農ステップアップ計画策定支援を行い、より一層の農業振興を図る。</p>				計画値	アドバイザー等配置 5人 集落営農ステップアップモデル事業実施 2組織 認定農業者数 415経営体 耕作放棄地解消面積 30ha
	成果	<p>農地利用集積アドバイザー、農業活性化アドバイザー、地域活性化アドバイザー、担い手支援コーディネーター、畜産振興アドバイザーの5人のビジョン推進アドバイザー等の配置により、各種重点課題への取り組み及びきめ細かな農家の相談や農業技術の指導、新品目等の導入支援が可能となった。</p> <p>耕作放棄地の再生事業により、耕作放棄地を一部解消に結び付けた。</p> <p>さらに、高収益農家の拡大・育成のため、集落営農ステップアップ計画策定の支援を実施した。</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
16,205,281	16,205,281	6,666,000		9,000,000	539,281	

事業名		わさびブランド確立支援事業費				単位：円
事業内容	<p>遠野市を代表する特産品の1つである「わさび」の生産振興を図り、産地として継続して安定生産、出荷できる環境を整備するため、優良種苗の安定供給の体制整備や生産者協議会が実施する取り組みに対して支援する。</p> <p>また、宮守わさびバイオテクノロジー公社について、進化まちづくり検証委員会の答申を踏まえ、自立に向けた新規事業等の実施に対して支援する。</p>				計画値	公社の事業収入予算額 3,875,000円  公社の根わさびの生産拡大及び販売事業 ほ場借上げ面積 10a
	成果	<p>公社の新規事業である根わさびの生産拡大及び販売について、平成23年度から実施している「わさびの定期出荷」の取り組みを継続することにより安定的出荷体制が確立し、販売価格の向上につながった。</p> <p>また、経営規模拡大について、新たに遊休ほ場40aを借り上げ、一部定植作業を実施するなど、着実に事業が進められている。</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,450,000	7,450,000				7,450,000	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		遠野ふるさとあぐりスクール事業費				単位：円
事業内容	<p>農業者の高齢化が急速に進行する中で、担い手の確保が喫緊の課題となっていることから、新規就農者の育成や新規作目技術の習得の機会を設け、就農者の確保を図る。</p> <p>また、青年等が地域農業の担い手として農業振興及び地域活性化に寄与する人材育成を図るため、国内外の農業研修に要する経費に対し補助金を交付する。</p>	計画値	講座回数	6回		
	研修者		国内	1人		
			国外	1人		
成果	<p>農林業に従事する後継者育成や新規就農者を対象とし、土づくりから栽培、農産加工、農業研修などを実施した。これにより、出荷面積の拡大や就農に向け前向きに動き出している方々が出てきている。</p> <p>1 実地研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼかし肥料の作り方、ミニトマト栽培 各1回</li> <li>・米こうじ、味噌、米粉ケーキ作りなど農産加工実習 4回開催</li> </ul> <p>2 国内外研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国外研修（研修先：イングランド2人） 馬搬作業に伴う研修</li> </ul>	実績値	講座回数	6回		
	参加延べ人数		112人			
			研修者	国内	1人	
				国外	2人	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,470,000	973,818			88,000	885,818	

事業名		遠野ふるさとあぐりスクール事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	<p>青年等が地域農業の担い手として農業振興及び地域活性化に寄与する人材育成を図るため、国内外の農業研修に要する経費に対し補助金を交付する。</p> <p>平成24年3月から平成24年10月まで研修者1人</p>	計画値	国外研修者	1人		
成果	<p>[国内外研修事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国外研修 スイス 1人</li> </ul> <p>6次産業化を確立するため、乳製品の先進国であるスイスの工房で、平成24年3月から10月までチーズの製造販売と経営の研修することにより今後の農業経営に対する意欲向上が図られた。</p>	実績値	国外研修者	1人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
100,000	100,000				100,000	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		環境保全型農業直接支援対策事業費				単位：円
事業内容	<p>農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献するため、より環境保全の効果が高い営農活動（環境保全型農業）に取り組む農業者を支援する。</p> <p>交付金額：4,000円/10a（市と県がそれぞれ1/2ずつ負担） ※別に国は4,000円/10aを農業者に直接交付する。</p>	計画値	交付案件		4 件	
	成果		<p>環境保全型農業（有機農業）に取り組む2戸の農家のほ場307aに対し交付金を交付し、環境保全の効果が高い営農活動の推進を図った。</p>	実績値	交付案件	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
480,000	122,800	61,400			61,400	

事 業 名		農業者戸別所得補償制度推進事業費				単位：円
事業内容	<p>農業者戸別所得補償制度推進事業実施要綱に基づいて、遠野市農業再生協議会が実施する制度周知、現地確認、営農計画書の取りまとめ等、制度の円滑な実施に要する経費を支援する。</p>	計画値	平成24年度目標		米の所得補償交付金交付面積	1,767ha
	成果		実績値	主食用水稲面積に対する申請面積の割合		92.00%
<p>制度への加入促進を図るためチラシの配付やケーブルテレビによる周知等を実施するとともに、関係機関、団体の協力により申請受付や現地確認など、円滑に制度を実施した。</p> <p>農業者戸別所得補償制度に関しては、主食用水稲面積に対する米の所得補償交付金の交付面積の割合が、昨年度の実績(90.09%)を上回る90.59%となった。</p>		平成24年度実績		米の所得補償交付金交付面積	1,736ha	
		主食用水稲面積に対する申請面積の割合		90.59%		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
10,336,000	7,670,000	7,670,000				

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		食育と地産地消推進事業費				単位：円
事業内容	<p>食と農業に関する学習や農業体験学習等を通じて、次世代を担う子供たちに食べ物や食料を生産する農業・農村の正しい理解を深めてもらうことを目的に、市内小・中学校PTA等団体に活動費を支援し、食育活動の推進を図る。また、食育農場を設置し、地元食材を使った学校給食メニューの開発等で地産地消を図る。</p> <p>地産地消の推進においては、産直連絡協議会の組織活性化による、市内の交流人口の拡大のため、活動に対する支援を行う。</p>	計画値	市内小中学校 10校 産直連絡協議会連絡会開催 2回			
	<p>市内小中学校10校の農業体験学習等の活動を支援し、食の安全、農業に対する理解等食育活動の推進が図られたことに加え、農村文化、環境保全の理解と世代間交流が図られた。</p> <p>また、食育農場に看板を設置し、遠野地方Y・Y・Y推進女性の会に地元食材を使った学校給食メニューを開発してもらい、地産地消をPRした。</p> <p>産直連絡協議会では、連絡会を開催し相互の情報共有に努め、新たに産直マップの発行を行うなど、地産地消の推進に努めた。</p>		実績値	市内小中学校 10校 産直連絡協議会連絡会開催 2回		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,433,000	667,602				667,602	

事 業 名		宮守地域農業振興拠点施設整備事業費				単位：円
事業内容	<p>宮守地域の農業振興及び地域振興を図るため、花巻農業協同組合が設置する宮守地域農業振興拠点施設の整備費の2分の1を補助する。</p>	計画値	宮守地域農業振興拠点施設整備 213.84㎡			
	<p>宮守地域農業振興拠点施設設置により、宮守町の農業振興並びに地域振興が図られた。</p>		実績値	宮守地域農業振興拠点施設整備 213.84㎡		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
25,000,000	22,519,830				22,519,830	



6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		被災農業者向け経営体育成支援事業費				単位：円
事業内容	平成24年4月3日から4日にかけて発生した暴風災害により、市内では106件、23,000千円の被害が確認された。小規模のものについては自己復旧されたが、融資を要する大規模なものについては営農継続が困難となることから、復旧支援を行い経営の安定化を図る。				計画値	被災農業者 5名
	成果	見積もり時点では5経営体であったが、実際の申請は3経営体だった。被害施設の修復は完了した。				実績値
		鉄骨ハウスと作業小屋 972,000円				
		パイプハウス2棟 450,000円				
		パイプハウス1棟 235,000円				
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,657,000	1,657,000	1,657,000				

事 業 名		青年就農給付金事業費				単位：円	
事業内容	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保する給付金を交付を行う。				計画値	給付経営体 14経営体	
	成果	【支給要件】 ・原則として45歳未満で独立・自営就農であること。 ・就農5年後には、農業で生計が成り立つ実現可能な経営開始計画を立てられる。 ・地域農業マスタープランに中心となる経営体として位置づけられているなど				実績値	夫婦 3経営体
		【給付額】 150万円/年 ※夫婦で就農する場合は225万円/年			单身 11経営体		
		今後の地域農業の中心的な担い手となる新規の青年就農者に対して、農業経営が不安定な就農直後の所得を確保するための給付金を交付し、新規就農者の確保に努めた。					給付経営体 8経営体
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
14,625,000	13,875,000	13,875,000					

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		農業振興地域整備促進事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	<p>農業振興地域の整備に関する法律に基づき、遠野農業振興地域整備計画は、5年毎に見直しを行い、農業振興を図る地域及び必要な施策について計画を定めている。</p> <p>平成24年度の計画見直しに合わせ、農用地の管理図面を電算化し管理システムを構築することで、当市の農業振興施策の推進を図ることを目的とする。</p> <p>農業振興地域の見直しは、8月末までに素案を整備する必要がある、平成24年度からの着手では完成が困難であるため、明許により早期に着手を行うものである。</p>	計画値	管理システム構築1件			
	<p>遠野農業振興地域の見直しを行い、今後5年間の農業振興計画について策定を行った。</p> <p>また、農用地の管理システムも電算化し、これまで困難であった、農用地の詳細情報の把握が可能となったほか、土地情報や周囲の情報を基にした適切な管理が可能となった。</p> <p>また、市民等からの問い合わせに対しても、迅速且つ適切に対応できる環境が整った。</p>		実績値	管理システム構築1件		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
9,409,000	6,640,664				6,640,664	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事 業 名		畜産振興総合対策事業費				単位：円
事業内容	<p>地域畜産業の振興を図ることを目的に、農家の生産意欲向上及び価格安定対策、地域畜産物の普及推進、安心・安全の確保のため各種協議会への参画などソフト的な支援を実施する。</p> <p>また、豊富な草資源を生かした公共牧場での放牧等の利活用を促進し、低コスト、質量兼備、高能力、高品質な和牛生産に取り組むほか、酪農経営の向上を図るための牛群検定の推進を図るなど、地域畜産の総合的な振興を図る。</p>	計画値	牛群検定 17戸 488頭			
	<p>放射性物質被害により、放牧事業の利活用の促進は図られなかったものの、農家の生産意欲向上、地域畜産物の普及推進、安心・安全の確保のため各種協議会への参画し、情報の収集及び普及啓発を図り適正な経営指導に勤めることができた。</p> <p>特にも、販売価格の下落による価格安定対策に対応し、農家の畜産経営安定に寄与した。</p>		実績値	放牧促進 30,000頭		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,159,000	5,109,613	496,000		1,000	4,612,613	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事業名		家畜防疫事業費				単位：円
事業内容	<p>地域畜産業の家畜防疫対策を進め、生産性維持と農家個々の防疫意識の高揚を図る。 家畜の防疫対策の情報共有の場として、遠野地域家畜伝染病等防疫対策連絡協議会を中心に、有事の際の対応にあたる。</p> <p>・法定検査 … 種畜衛生検査、ヨーネ病検査、みつばち腐蛆病検査</p>	計画値	種畜衛生検査	1頭		
	ヨーネ病検査		3,470頭			
成果	<p>各種法定検査を実施し、家畜の防疫に努めた。 平成22年度に市内で大量発生した牛アカバネ病の予防対策では、23年度から対策強化を行い、接種率の向上に努め、平成24年度は発生が皆無であった。</p>	実績値	種畜衛生検査	1頭		
	ヨーネ病検査		3,244頭			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,834,000	1,529,311	281,979				1,247,332

事業名		馬事振興ビジョン推進事業費				単位：円
事業内容	<p>1 日本有数の乗用馬の生産地として、また本州唯一の「遠野市乗用馬市場」への優良な遠野産馬の上場を目的に、遠野馬の里での乗用馬育成調教費用の一部を助成する。</p> <p>2 日本の文化の一つである「やぶさめ」の競技大会を開催し、市の馬事文化を市内外にアピールする。</p> <p>3 まちなかの活性化や、馬事文化がもっと身近なものになるよう、「まちなか馬車運行」や「馬を活用した交通安全事業」を行う。</p>	計画値	遠野市乗用馬市場取引金額	2,150万円		
	成果		<p>1 第39回遠野市乗用馬市場は、販売頭数は前年から増加したものの、1歳馬の売れ残りが響き、取引金額は2,000万円台に届かなかった。</p> <p>2 「全国やぶさめ競技第6回遠野大会」は、「柏木平リバーサイドまつり」と「遠野わらすっこまつり」と合同で開催し、多くの観客で賑わった。</p> <p>3 「まちなか馬車運行」は、夏場のまちなか観光イベントとして観光客等から好評を得た。また、上郷町と宮守町の交通安全パレードに馬を活用し、交通ルールの徹底を呼びかけに一役買った。</p>	実績値		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
6,321,000	6,013,654					6,013,654

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事 業 名		遠野型畜産確立推進事業費				単位：円
事業内容	<p>消費者と生産者の距離を縮めた新しい流通体制の確立を図ることを目的に締結した「遠野牛の生産及び販売の連携・協力に関する協定」に基づき、遠野産牛のブランド確立と生産振興を図る。</p> <p>また、肉用牛の繁殖、肥育の一貫生産地として、品質と生産力の向上を図るための体制整備事業を実施する。</p>	計画値	和牛子牛出荷頭数 2,000頭 繁殖牛管内保留 50頭 繁殖牛素牛導入 50頭 肥育牛管内保留 40頭 肥育牛素牛導入 40頭 低コスト簡易牛舎建設支援 3棟 草地簡易更新推進事業 5カ所 里山簡易放牧支援 2カ所			
			成果	<p>遠野市畜産振興公社及び(株)遠野牧場、遠野市食肉組合が連動し、市内外を問わず遠野産牛の周知及び販促事業を実施した。その際の提案で生まれた「いわて遠野牛」の商標登録及び各種販促用品整備を図り、次年度以降の流通体制基盤の整備を図ることができた。</p> <p>また、市内農家と連携し、黒毛和種の保留、導入支援及び農家の生産基盤整備に対する支援を行い、繁殖、肥育の一貫生産体制の構築を図った。</p>	実績値	和牛子牛出荷頭数 1,978頭 繁殖牛管内保留 91頭 繁殖牛素牛導入 20頭 肥育牛管内保留 17頭 肥育牛素牛導入 63頭 低コスト簡易牛舎建設支援 2棟 草地簡易更新推進事業 1カ所 里山簡易放牧支援 1カ所
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
11,370,000	10,318,702					10,318,702

事 業 名		公共牧場再編整備事業費				単位：円
事業内容	<p>公共牧場間の機能分担を図りながら地域公共牧場の再編整備を進め、基幹牧場について草地造成、草地改良整備や隔障物整備、草地管理機械等の整備を一体的に行うことで、牧場の生産性や利用率を改善し、飼料自給率の向上を図ることで飼料基盤に立脚した生産性の高い大家畜生産の実現に寄与する。</p>	計画値	事業実施予定総面積 292,000㎡			
			成果	<p>東日本大震災の影響により遅れていたキャトルセンター建設用地の取得が完了し、建設工事に着手した。</p>	実績値	キャトルセンター建設用地取得 10,677㎡
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
586,524,000	9,943,410		4,509,000	5,400,000		34,410

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事 業 名		公共牧場再編整備事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	公共牧場間の機能分担を図り主幹牧場と基幹牧場の整備を一体に行い、牧場の生産性や利用利用率を改善するため、大野平キャトルセンターの施設整備及び公共牧場の粗飼料基盤整備を進める。				計画値	粗飼料基盤整備 39.1ha
						キャトルセンター用地造成 2.80ha
成果	冬季の工事が不可であることから事業を繰越しH24年度に実施した。				実績値	粗飼料基盤整備 20.61ha
	粗飼料基盤整備（荒川工区、大野平工区） 20.61ha キャトルセンター用地造成（大野平工区） 2.80ha 隔障物整備（荒川工区） 2,523㎡					キャトルセンター用地造成 2.80ha
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
413,132,000		117,398,163		61,470,000	55,900,000	一般財源 28,163

事 業 名		公共牧場機能強化事業費				単位：円
事業内容	遠野市畜産振興公社の機能強化により、豊富な草資源とキャトルセンター等の有効活用を進めるための経営改革及び人材育成に要する経費を助成する。				計画値	人材雇用 2名
成果	放射性物質被害により、公共牧場の有効活用を図ることはできなかったが、遠野市畜産振興公社の経営改革の趣旨にも挙げられる、同公社の地域農業の担い手化を推進することができた。				実績値	人材雇用 2名
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
1,333,000		1,299,248				一般財源 1,299,248

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事業名		牧草地再生対策事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	東京電力福島第一原子力発電所放射能漏れ事故の影響により、牧草地の除染作業が必要となった土地の除染作業及び、市内公共牧場が利用自粛となることに伴い、発生する堆肥の処理を円滑に進める。	計画値	除染対策用備品購入 11台			
			堆肥処理対策用備品購入 4台			
成果	牧草に含まれる放射線量暫定許容値の変更に伴い、除染対策が急がれることから平成23年度に予算計上をし、執行については、繰越明許の上、平成24年度に事業実施した。 市内公共牧場は平成24年度中に14.2%（耕起困難地を含まない）が除染完了となっている。	実績値	除染対策用備品購入 27台			
			堆肥処理対策用備品購入 4台			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
96,250,000	90,495,761				90,495,761	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	6 目	農 地 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-------

事業名		県営ほ場整備事業負担金				単位：円
事業内容	農業農村整備事業管理計画及び希望郷いわての農業農村整備計画に基づき作成される事業計画に従って、ほ場の区画整理・関連事業を一体的に実施し、基盤の整備を図る。 また、事業完了地区においては、基盤整備を契機として担い手への農地の利用集積を促進し、効率的かつ安定的な農業経営の実現を図る。 ・受益面積 土淵地区 122.6ha	計画値	土淵地区 進捗率 92.8%			
			土淵地区 進捗率 92.8%			
成果	小区画ほ場を標準区画・大型区画ほ場に整備することによって、ほ場が連担的農地集積を可能とし、大型農業機械体系の確立と作業労働時間の軽減が図られ、市負担により着実な整備が推進された。 また、道路及び水路の創設用地4,049.4㎡を取得した。	実績値	土淵地区 進捗率 92.8%			
			土淵地区 進捗率 92.8%			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
14,128,000	14,089,800				14,089,800	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	6 目	農 地 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-------

事業名		経営体育成促進事業費				単位：円
事業内容	<p>将来の農業生産を担う望ましい経営体を育成するため、ほ場整備（農業生産基盤整備）を契機として担い手に農地の利用集積を図るべく、次の事業を実施する。</p> <p>1 営農組合の組織化を図り、農作業の流動化を推進する。</p> <p>2 農作業の効率化や担い手の経営規模拡大を図るため、集落間の農地の団地化を推進する。</p> <p>3 営農組合役員会、運営会議を開催し、諸問題を解決する。</p>	計画値	面的集積向上率 46.2%			
	成果		<p>1 ブロックローテーションを中心とした農作業の流動化や農地の団地化を推進した。</p> <p>2 定期的に役員会、運営会議を開催し、諸問題の解決に取り組んだ。</p> <p>3 平成24年度の面的集積面積は、61.7haであった。</p>	実績値	面的集積向上率 47.2%	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,105,000	1,103,116	605,000			498,116	

事業名		農地・水保全管理支払事業費				単位：円
事業内容	<p>地域における農地・水・環境の良好な保全と資質向上を図るため、農地・農業用水・農道等の保全向上に関する地域ぐるみでの共同活動及び非農業者、子ども達を含めた多様な参画者による農村環境保全向上活動に対して共同活動支援交付金を交付し、総合的に支援する。</p> <p>また、平成23年度から、東日本大震災の影響により機能低下が生じた水路の補修等に取り組む集落を支援する「復旧活動支援交付金」が新たに追加された。</p> <p>交付金の負担区分・割合は、国1/2、県1/4、市1/4で、それぞれの負担分は、岩手県農地・水・環境保全向上対策地域協議会に負担金として支出し、地域協議会から各活動組織に交付金が交付されている。</p>	計画値	活動組織数 共同…27活動組織 復旧…21活動組織			
	成果		<p>共同活動実施活動組織では、遊休農地解消に向けた取り組みや農業用水路、農道等の修繕活動のほか、農村環境保全の取り組みとして、小中学生や婦人会、老人クラブ等多様な参画者による花壇整備やゴミ拾い、水質調査が行われており、地域における農業用施設及び農村環境の保全と意識啓発が図られた。</p> <p>復旧活動実施活動組織では、集落での自主施工もしくは、建設業者等への委託により、市内で約2.3kmの水路が補修、更新された。</p>	実績値	協定農用地面積 共同… 118,944 a 復旧… 76,469 a	
		交付金額(市負担分) 共同… 5,671,240円 復旧… 7,230,250円				
		活動組織数 共同…27活動組織 復旧…21活動組織				
		協定農用地面積 共同… 118,944 a 復旧… 76,469 a				
		交付金額(市負担分) 共同… 5,671,240円 復旧… 7,230,250円				
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
13,265,000	13,248,906	284,000			12,964,906	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	7 目	地 籍 調 査 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		地籍調査事業費			単位：円	
事業内容	<p>国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資するとともに、地籍の明確化を図るため、国土の実態を科学的かつ総合的に調査する事業である。</p> <p>地籍調査の成果は、土地に関する諸施策の基礎資料として幅広く活用されるとともに、法務局に送付され、不動産登記の記載が改められることで、所有者の資産の保全管理や事業等の円滑な進行が図られる。旧宮守村では昭和50年度で全域完了。旧遠野市では、昭和55年度から調査開始され、現在も調査中である。</p>	計画値	一筆地調査	2.90km <sup>2</sup>		
			閲覧	1.61km <sup>2</sup>		
成果	<p>一筆地調査（現地調査）は、上郷町細越の一部2.90 k m<sup>2</sup>を対象に実施し、所有する土地一筆ごとに隣接者との立会により、境界を決定し、細部測量を行った。</p> <p>また、平成23年度に細部測量を行った上郷町細越の一部1.61 k m<sup>2</sup>は、地籍図原図と地籍簿案を作成し閲覧を行った。閲覧後は岩手県の認証を受け、法務局へ調査の成果を送付することとなる。</p>	実績値	一筆地調査	2.90km <sup>2</sup>		
			閲覧	1.61km <sup>2</sup>		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
17,168,000	16,490,711	11,272,500			5,218,211	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	8 目	農 業 活 性 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		ASTパワーアップ事業費			単位：円	
事業内容	<p>遠野市農林水産振興ビジョン（タフ・ビジョン）及び農業生産 100億円達成アクションプランの目標達成に向けた加速計画であるASTチャレンジ 100に基づき、意欲のある農業者の所得向上に向けた、さまざまな取り組みに対して支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASTチャレンジ 100の実行</li> <li>・販売先の開拓及び契約栽培等の推進</li> <li>・集落営農組織の新規作目栽培支援</li> <li>・情報提供の強化（アスト通信、他産業情報の提供等）</li> </ul>	計画値	ハウス導入支援	3棟		
			ピーマントンネル導入	15a		
成果	<p>意欲のある農業者の様々な取組みに支援した。契約栽培の普及拡大、重点品目への取組み、集落での新規作物栽培などを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気アップ事業を含め27事業への支援及び実施</li> <li>・集落営農組織での新規作物栽培、試験栽培の取組支援</li> <li>・新規就農者及び生産拡大生産者を中心としたハウス導入支援</li> <li>・生産者の先進地視察、研修取組への支援及びアスト通信等の放映等により、生産意欲の高揚と技術の習得につながった。</li> </ul>	実績値	ハウス導入支援	7棟		
			ピーマントンネル導入	新規250a		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
13,277,000	11,090,996				11,090,996	



6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	9 目	交 流 推 進 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		連携交流推進事業費			単位：円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流人口拡大推進事業 首都圏等に向けた交流事業として、友好都市である武蔵野市、大府市との都市と農村の交流として市民ツアー等の受入、まつりへの出店を行う。</li> <li>都市間交流事業 友好都市等との市民交流事業として、菊池市、西米良村との住民相互交流を行う。 また、平成・南部藩交流事業として南部氏ゆかりの「平成・南部藩」構成市町村と自治体交流を行う。</li> </ul>	計画値	交流事業参加人数 1,050人		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流人口拡大推進事業 武蔵野市民や大府市民ツアーの受入を行い、友好都市との関係を深めた。 また、武蔵野桜まつりやむさしの青空市、大府市産業文化祭りに出店を行い、遠野市の特産品を販売しPRすることができた。</li> <li>都市間交流事業 菊池市、西米良村との住民相互交流を行ったほか、西米良村からの「遠野市へ西米良の元気を届ける事業」の受入を3回行うことにより交流を深めた。 平成・南部藩交流事業は、平成・南部藩企画会議、一日国替えを行うことにより、「平成・南部藩」構成市町村と自治体交流をし友好関係を深めた。</li> </ul>		実績値	交流事業参加人数 1,916人	
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
3,267,000	3,021,468				3,021,468

事業名		で・くらす遠野定住促進事業費			単位：円
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>で・くらす遠野サポート市民会議との協働による移住・定住の促進</li> <li>で・くらす遠野市民制度の運営と広報誌「で・くらす遠野」を年4回発行する。</li> </ol>	計画値	定住者世帯数 (H18～累計) 35世帯 で・くらす遠野市民人口 1,200人		
	<ol style="list-style-type: none"> <li>定住相談、沿岸被災住民及び復興活動支援団体等の各種相談に対し関係者と連携協力のもと対応した。 平成24年度は、11世帯23人が移住した。</li> <li>遠野市空き家リフォーム事業助成金の利用により、移住の受け皿となる住居の充実を図ることができ、物件確保に努めた。</li> <li>移住者交流会の開催や個別訪問を行い定住者へのフォローアップに努めた。</li> <li>国や県との連携や、首都圏での自主事業を通じて、定住者を呼び込む機会を増やした。</li> <li>広報誌「で・くらす遠野」を年4回発行し、全国ので・くらす遠野市民に遠野の情報を発信した。 平成24年度で・くらす遠野市民人口は 1,488人となり、全国47都道府県全国制覇を達成した。</li> </ol>		実績値	定住者世帯数 (H18～累計) 43世帯 (H24定住者世帯数 11世帯) で・くらす遠野市民人口 1,488人 (H24で・くらす遠野市民人口 305人)	
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
3,597,000	2,851,770			2,800,000	51,770

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	9 目	交 流 推 進 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		遠野ツーリズム交流推進事業費				単位：円
事業内容	遠野の地域資源や特色を活かした遠野ツーリズムの推進と、遠野早池峰ふるさと学校を利活用した交流拠点事業について、関係団体や地域住民と連携して行う。	計画値	農家民泊戸数 115軒 遠野早池峰ふるさと学校利活用数 1,000人			
	教育旅行などの滞在型ツーリズムは、震災前の受け入れ数に戻っており、民泊受入農家も6軒増加した。 遠野早池峰ふるさと学校の行事への参加者や『遠野物語』めぐり号のオプショナルバスツアーの観光客の増加などにより、利用者が増えた。		実績値	農家民泊戸数 129軒 遠野早池峰ふるさと学校利活用数 4,452人		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,629,000	2,581,389			2,000,000	581,389	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	1 目	林 業 総 務 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		次世代林業東北サミット会議開催事業費				単位：円
事業内容	森林資源のカスケイド利用（建築用材、外構部材のほか、バイオマス発電のエネルギー等の段階的利用）等を通して木材自給率50%を目指す活動をしている「日本プロジェクト産業協議会」の活動に協賛し、「次世代林業東北サミット」を開催する。 サミットでは、東北の豊かな森林資源を活かした震災復興と雇用創出をめざす東北各地の取り組みを紹介する。	計画値	参加予定人数 800人			
	次世代林業東北サミット開催 開催日：平成24年7月19日（木）（20日 沿岸被災地の視察） 主 催：岩手県、遠野市、釜石市、住田町、大槌町、 （社）東北経済連合会、（社）日本プロジェクト産業協議会 後 援：林野庁、国土交通省、経済産業省東北経済産業局 要 旨：基調講演 「これからの日本林業」 林野庁 皆川長官 事例発表 上閉伊地域復興住宅協議会 ほか 次世代林業東北サミット宣言 高橋東北経済産業局長 ほか  豊かな森林資源を活かした震災からの復興と産業の再生等を図り、次世代に向けた魅力的な森林再生を実現するべくサミット宣言を行い、遠野市の林業の取り組みを全国に向け発信した。		実績値	参加者数 802人		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,000,000	2,904,415				2,904,415	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		市有林造林事業費				単位：円
事業内容	<p>遠野市市有林造林基金条例の目的に基づき、産業の振興、学校施設の整備充実、災害復旧その他特別な事件に要する経費に充てるため、市有林の造成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有林面積 … 第一種市有林 1,936.9ha、第二種市有林 103.7ha</li> <li>・推定材積 56万m<sup>3</sup></li> </ul>	計画値	間伐	33.17ha		
			造林	4.34ha		
成果	<p>間伐等の施業実施による市有林の造成を図り、森林の公益的機能を増進させるとともに、林業従事者の雇用の創出を図ることができた。</p>	実績値	下刈り	7.09ha		
			除間伐	3.98ha		
作業道整備	2カ所					
作業道整備	1カ所					
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
13,243,000	10,655,400	7,482,873		3,172,527		

事 業 名		国土保全森林対策事業費				単位：円
事業内容	<p>公益的機能を高度に発揮する必要のある森林で、総合的かつ集中的な間伐や、造林・保育作業の実施に対し、市が嵩上げ補助等を行う。 また、間伐材の搬出経費を助成し、森林環境の保全を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備事業（国・県補助68%対象事業）への嵩上げ22%</li> <li>・国・県補助対象外の間伐作業に対し、間伐率に応じて助成 10～20%…5万円/ha、21～30%…10万円/ha、 31%以上…15万円/ha</li> <li>・間伐材搬出 1,800円/m<sup>3</sup></li> </ul>	計画値	間伐面積	300ha		
			造林面積	10ha		
成果	<p>間伐、造林の着実な実施及び間伐材の搬出が行われたことにより、水源かん養、土砂流出防止等森林の有する多面的な機能が維持・増進された。 また、伐採後の再造林等を実施することによる適切な森林整備を行うことができた。</p>	実績値	搬出材積	3,000m <sup>3</sup>		
			間伐面積	99.87ha		
造林面積	31.40ha					
下刈り面積	111.93ha					
枝打ち	4.78ha					
除伐面積	10.59ha					
搬出材積	3,000m <sup>3</sup>					
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
25,000,000	24,999,406					24,999,406

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		地域材販売サポート事業費				単位：円
事業内容	地域材の需要拡大と遠野地域木材総合供給モデル基地（木工団地）内事業体の売上増加を図るため、木工団地内事業体が連携して行う新製品開発や製品の販売活動に要する経費に対して補助金を交付する。	計画値	公共施設木造化促進活動 一式			
			復興支援活動 一式			
成果	木工団地内事業体が連携して開発した遠野型定住住宅や遠野型住宅について、パンフレット・模型等での普及宣伝活動等を実施した。 また、東日本大震災復興支援関連では、沿岸被災地で伐採した木材を遠野木工団地で製材、乾燥、加工し、沿岸被災地の住宅再建に利用されるが、被災地に出荷するまでの一時的保管のためのストックヤードを木工団地内に設置し、支援体制を整備した。	実績値	公共施設木造化促進活動 一式			
			復興支援活動 一式			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,000,000	2,000,000				2,000,000	

事業名		松くい虫対策事業費				単位：円
事業内容	平成23年度から遠野市内全域が松くい虫の被害地域に拡大されたため、被害木を発見した場合は駆除が必要となる。 特に宮守町、綾織町、小友町での被害が多くみられることから、被害拡大を防ぐため、枯損木を発見した場合には早期駆除を行う。	計画値	処理材積 200m <sup>3</sup>			
			実績値			
成果	松くい虫被害が多くみられる宮守町、綾織町、小友町の区域を中心に県森林病虫害防除員との連携により防除体制を強化し、被害の早期発見・早期駆除の徹底を図ったほか、未被害地域への被害拡大防止に努めた。	実績値	処理材積 178.23m <sup>3</sup>			
			計画値			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,000,000	2,994,264	2,245,698			748,566	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		森 林 の く に 振 興 事 業 費				単 位 : 円
事 業 内 容	<p>間伐を実施しようとする森林所有者の、事業実施前に支払う前金の負担を軽減するため、遠野市及び遠野地方森林組合が出資を行い、森林組合において補助金相当額を貸付けることで円滑な事業実施を推進する。 貸付金は、事業完了後の補助金交付の時点で精算、返戻される。</p>	計 画 値	整備面積	128.06ha		
	<p>森林所有者の一時的な負担を軽減することができるため、健全な森林の育成及び間伐作業員の雇用による地域山村の振興と活性化を図ることができた。</p>		間伐面積	128.06ha		
成 果		実 績 値				
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
25,000,000	15,000,000			15,000,000		

事 業 名		里 山 美 林 推 進 事 業 費				単 位 : 円
事 業 内 容	<p>循環型の森林保全を目指し、継続的な地域活動の一環として「とおの里山美林推進事業」を住民参加による森林づくり活動と位置づけ、生活に身近な里山を美しくする活動を推進することによって里山再生の一助とし、森林所有者にあっては森林整備等への意欲喚起と、その誘発を目的とする。 また、「いわての森林づくり県民税」を活用し、小学生児童を対象とした森林学習会等を開催する。</p>	計 画 値	実施箇所数	2カ所		
	<p>住民による森林整備が行われている土淵町10区に活動費を助成した。この継続的な活動により地区の里山は美しくなっている。 「いわての森林づくり県民税」を活用した「県民参加の森林づくり促進事業」は、附馬牛小学校（3年生9名）と鱒沢小学校（6年生12名）の児童を対象に実施した。 講師を遠野地方森林組合、岩手県林業普及指導員及び地域のしいたけ生産者に依頼し、森林整備作業（枝打ち）、木工工作、しいたけ植菌を体験することにより森林資源への理解を深めることができた。</p>		県民税事業参加予定者	100人		
成 果		実 績 値	実施箇所数	1カ所		
			県民税事業参加者	39人 (教師含む。鱒沢小学校2回開催)		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
246,000	119,307	92,000			27,307	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		緑資源幹線林道川井・住田線事業費償還費				単位：円
事業内容	林道開設の事業費の受益者分を償還する。	計画値	対象団体 1 団体			
	受益者負担に係る償還元金及び利息の繰上一括償還をした。 償還元金の繰上一括償還により、返済利息4,816,798円が軽減された。		実績値	対象団体 1 団体		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
51,534,000	51,533,783			42,000,000	9,533,783	

事 業 名		林道開設事業費				単位：円
事業内容	県営林道工事における林道敷地の用地買収及び林道の用地測量を行う。	計画値	用地測量 1 筆 用地買収 2.45ha			
	既設林道の用地測量を行った。また、現在県営事業実施中の平野原線の用地買収を行った。これにより工事の促進が図られる。		実績値	用地測量 1 筆 用地買収 2.45ha		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
6,321,000	2,944,600				2,944,600	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		緑のふるさと協力隊受入事業費				単位：円
事業内容	<p>NPO法人 地球緑化センターが派遣する「山村に大きな関心を持った若者たち」を1年間受入れし、市内での農畜林業の体験や市民との交流を通して、遠野市のPRや住民の活性化を図る。</p>	計画値	受入隊員数	1人		
			活動日数	240日		
成果	<p>市内の農家、農業生産法人、市が行うイベント等での活動のほか、伝承保存活動への参加など、積極的に住民と触れ合うことで地域住民や各種団体の活性化が図られた。 活動を通じて知り得た「遠野」をインターネット（で・くらす遠野サイト内）で全国に情報発信した。 活動報告の場を設け、市民等に対し遠野の素晴らしさを伝えたほか、受け入れて10年の節目を記念し、市内在住の歴代隊員等と共に記念発表も行った。</p>	実績値	受入隊員数	1人		
			活動日数	271日		
予算額	決算額	財 源 内 訳				一般財源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他		
2,564,000	2,528,246				2,528,246	

事業名		馬搬振興事業費				単位：円
事業内容	<p>地域の伝統技術である馬搬について、後世に伝えることの重要性が認識されている。そのために、市有林を活用し、馬による木材搬出の機会の拡大を図るとともに馬搬技術の継承、普及活動を行っていく。</p>	計画値	馬による搬出材積	500m <sup>3</sup>		
			馬による搬出材積	110.6m <sup>3</sup>		
成果	<p>通常、機械で行われる市有林整備の伐採木の搬出を馬搬で実施するよう委託し、馬搬に携わる林業者の所得の確保と地位の向上を図ることができた。併せて馬産地である遠野市の観光振興等にも寄与することができた。</p>	実績値	馬による搬出材積	110.6m <sup>3</sup>		
			馬による搬出材積	110.6m <sup>3</sup>		
予算額	決算額	財 源 内 訳				一般財源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他		
1,800,000	398,160				398,160	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		沿岸被災地復興住宅整備支援事業費				単位：円
事業内容	東日本大震災の復興に向けた取り組みとして、被災住民への住宅供給を目的に、上閉伊地域の林業事業者、木材加工業者、建築関係事業者が連携し、地元の木材を使い良質な住宅を供給するため「上閉伊地域復興住宅協議会」が発足した。 この協議会の活動を全面的に支援するとともに復興住宅の供給体制を確立し、住宅の普及活動をするための活動資金を補助する。	計画値	地域資源活用木造住宅供給システム開発事業 ・住宅プランニング ・PR活動			
	遠野市、釜石市、大槌町の林業・製材業・設計・建築など木造住宅に関わる事業者により結成された上閉伊地域復興住宅協議会が提案するスクラムかみへい住宅は、沿岸被災地山林から木材を伐採し、遠野木工団地において製材、乾燥、加工し、沿岸被災地の住宅再建に資するという供給システムの確立により実現した復興住宅である。 この供給システム確立により、被災者への住宅供給を円滑に進めることが可能となった。また、地域住宅関連産業の振興に繋がった。 ・上閉伊地域復興住宅協議会構成員数 55事業体 ・総事業費 6,036,852円 うち 6,000千円を、遠野市、釜石市、大槌町が助成		実績値	地域資源活用木造住宅供給システム開発事業 ・住宅プランニング ・PR活動		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,000,000	2,000,000				2,000,000	

事 業 名		森林整備地域活動支援事業費				単位：円
事業内容	国の「森林・林業再生プラン」の森林管理・環境保全直接支払制度のソフト事業の位置付けとして、遠野地方森林組合による森林経営計画の策定を推進するための森林情報の収集、森林所有者の合意形成を支援する。	計画値	協定面積 5507.62ha 今年度対象森林面積 45.0ha			
	市内28カ所の山林において調査を実施し、森林経営計画策定のための情報収集など調査に要した実費に対し、交付金を交付した。 今年度内の森林経営計画策定には至らなかったが、今年度収集した情報を基に、次年度においての計画策定の見込みとなった。 交付金交付額 408,091円		実績値	協定面積 5507.62ha 森林経営計画策定数 0件 ※策定期限は次年度まで		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,720,000	408,091	408,091				